

会期  
2020.12

19 土  
20 日

開場時間  
17:00 - 21:00 / 無料

最終受付は20:30

鑑賞料

無料

会場

旧小倉屋

〒131-0046 東京都墨田区京島 3-5-0-12

ここは小倉屋です  
壁に丸窓があげられています  
その丸にまた曲線で貫くように  
根曲がり竹が配置されています  
右に曲がっているのか左に曲がっているのか  
それは言えません  
丸い窓と四角い窓はどちらの方が好きですか？  
丸い窓です  
でもこの丸窓は不自然な丸です  
不自然の方が自然な事もあります

俺はカンカンに怒ってるんだよ  
物には正式名称つてのがあるんだよ  
俺だけ蚊取り線香が入っていたであらう缶だそうだよ  
なんだそりゃあ、推定かよ！  
だけどよ、多分、蚊取り線香が入っていたであらう缶なんだ俺は  
悲しいなあ  
人生はきつと大きな蚊取り線香なんじゃないかな  
生まれたときに火がついて最後に燃え尽きるまでが何巻あるか

# きなき の コエモノ コエ

即興音楽を得意とするミュージシャン・赤須翔  
場所の固有性の拡張を試みている美術作家・田原唯之

この二人が中心となり

京島の町に残されたモノや、かつてあったモノを  
リサーチし、それらのコエを複数のゲストと共に制作

会場となる旧お米屋さんの店舗や母屋内の各所で

「コエなきモノのコエ」に触れるインスタレーションと  
して展開する

ミュージシャン  
赤須翔  
AKASU Sho  
アーティスト  
田原唯之  
TAHARA Tadayuki

稲継美保

INATSUGU Miho

大野智子

OONO Tomoko

坂本頼光

SAKAMOTO Raikou

ここもとまかりいでしたのは姿見でございます  
この家にもう随分と前から置かれております  
全身がうつる鏡でございます  
合わせ鏡  
姿、形をキャッチボールするなんてのは  
鏡にしかない特権ですから、おもしろいですよね

年末にはこの辺で大きな餅つきもやっていてね  
盛大だったんですよ  
ああ夢ももう一度もう一回ここでお米屋さんをやりたいなあ  
と思っっていますけれども  
今はこのあたくし看板だけですからね  
こめったなあ  
どんまいどんまいなんつってねえ

鍋のようで鍋じゃない  
僕は何だったんだろう  
炭を入れて燃やすやつだと思うんだけど  
あっ！アイロンだ！  
熱い炭を乗っけて使う古いアイロンだったんです  
と思ったらやっぱり炭を入れて燃やすやつだったんだ  
やっと思出したよ  
思い出したところでもう僕を使ってくれる人はいない  
さみしいなあ  
愚痴ばかりでどうもすみません



オトヒトアート実験室  
otohitoart@gmail.com  
https://koenakimononokoe.site/

# なきものの コエモノ コエ

いつの時代も「大きな声」はその存在を高らかに主張する。

昨今、墨田区京島地区では、古くなった長屋群や各種建物などが新たな建物と入れ替わるように、日々その姿が更新されている。オリンピックを始めた種々の大きな声を契機としているのは自明である。そんな中、幾つかの空き家や空きスペースは、かつてのように生活の一部として使用されることはなくなつたものの、未だ開発されることもなく、仮置ききの空白期間を漂っている。そしてこうした空間の中には、多くのモノ達がひっそりと佇んでいる。

通常、モノとは人によって何らかの役割を与えられることで存在する。では、その役割を持っていないとすると、そのモノは存在し得ないのか？否、事実ここには多くのモノが存在している。では役割を持たぬモノとは一体どのような存在なのであろうか？

本企画では、人がこれまでに与えた役割、そしてこれから与えるであろう新たな役割、この双方が存在しない状態の「純粹なるモノ」へと焦点を当て、そのモノが発する声へ耳を傾けることを試みる。

「ひそかな声」は、これまで私たちとの境界を越えることはなかった。そして、それはこれからも越えることはないかもしれない。

しかし、私たちの方がこの境界を越境していけば、「コエなきモノのコエ」を、自身の身体へと刻み込むことはできるのかもしれない。

会期

2020年12月19日(土)・20日(日)

開場時間

17:00 - 21:00

最終受付は20:30

鑑賞料

無料

会場

旧小倉屋

〒131-0046 東京都墨田区京島3-50-12



プロフィール

**赤須 翔 (あかす しょう)**：歌、ギター、マンドリン、作詞作曲。1987年9月28日生まれ、長野県出身。ギタリスト、シンガーソングライター。洗足学園音楽大学ジャズ科卒。在学中は有田純弘氏に師事。ジャズをベースとした音楽性は即興性豊かで、オリジナル曲の耳に残るシンプルな歌詞や、倍音歌唱法ホーミーを取り入れた個性的な声の特徴。ギターやマンドリン、ウクレレを弾きこなし、関東を中心に日本各地、ニューヨークやパリといった海外のフェスやイベントにも出演様々なアーティストとのセッションやレコーディングを重ねている。現在は、演奏にとどまらず、画家とのライブペインティングや、企業への楽曲提供、ギター講師、作詞作曲ワークショップ講師、障害者心理支援ワークショップの講師を務めるなど、活動は多岐にわたる。

**田原 唯之 (たはら ただゆき)**：美術作家。1981年東京都出身。2007年武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業。場所を取り巻く複数のコンテクストを読み込み、それらの結末点を操作することによって、場所性の拡張を試みている。近年の主な活動に「すみだ向島EXPO2020」(墨田区、東京、2020)、「ちょうこくの森アートライヴ」(彫刻の森美術館、神奈川、2018)、「自然と交歓する芸術祭 松戸アートビクニック」(21世紀の森と広場、千葉、2017)、「としまミュージアム」(豊島区旧庁舎、東京、2016)、「基隆山海工作堂」(基隆、台湾、2016-18)など。

**稻継 美保 (いなつぐみほ)**：1987年兵庫県生まれ。東京藝術大学在学中より演劇を始め、舞台を中心にフリーランスで活動中。これまでに、同崎藝術座、サンプル、チェルフィッチュ、ミクニヤナイハラプロジェクト、パストリオ、オフィスマウンテン、坂田ゆかり、東葛スポーツなどの作品に出演。また、2019年にはポーランドとの国際協同製作で演出家マグダ・シュベフト「オールウェイズカミングホーム」に出演するなど、国内外問わず幅広い役柄をこなし、枠にとらわれない活動を行なっている。2015年からはパフォーマンスプロジェクト・居間 theaterを開始。パフォーマンスの手法・思考をもとに、演劇的な体験をまち・日常のなかに展開する活動も行う。

**大野 智子 (おおの ともこ)**：大学在学中より、フジテレビ・フジプロダクション・フジ映像で制作、フリーのタレントアナウンサーとしてラジオの深夜放送、CMなどに出演。レギュラー番組を持つ。(日本放送「せんだみつおの足掛け2日大進撃」「オールナイトニッポン」、文化放送「セーヤング」、フジテレビ「あんみつ姫」他) イベントMC、コンサートMC、ナレーション、声優等、「声」の仕事は多方面に渡る。以後、各方面の研修企画及び講師、イベントプロデューサー、企画運営を手掛ける。現在は、キャリアコンサルタント、相談室カウンセラー、メンタルヘルス担当等相談の対応、ビジネスマナー、電話応対等、ワークショップ型の多方面の研修講師を行う。

**坂本 頼光 (さかもと らいこう)**：活動弁士。1979年、東京生まれ。少年時代は漫画家志望で、水木しげるに私淑。ひたすら妖怪の絵ばかり描く日々を送るも、中学2年頃より映画熱に憑かれ、やがて無声映画の説明者である活動弁士を志す。2000年、嵐寛寿郎主演「鞍馬天狗」前編の説明でデビュー。現在迄に国内外の無声映画約100本を説明する傍ら、絵心を生かし、イラスト、自作アニメを制作しての活弁、またアニメやCMの声優も務めている。各地の映画祭、上映会の他、寄席、落語会への客演多数。近年は水木熱が再燃し、プロダクション公認で氏の漫画原稿をモーションコミック化した映像に声をつける「水木活弁」も行っている。平成28年度・花形演芸大賞において銀賞受賞。

鑑賞にあたって

## 事前予約優先入場制

下記、オトヒトアート実験室WEBサイト・QRコードよりご予約ください。尚、当日参加の方は、会場の定員により、入場をお待ちいただく場合がございます。

## 受付時の検温・消毒・情報提供のお願い

スタッフによる検温及び、手指の消毒、お名前・ご連絡先・来場日時の情報提供にご協力をお願い致します。

予約・お問い合わせ



オトヒトアート実験室  
otohitoart@gmail.com  
https://koenakimononokoe.site/

## マスクの着用必須

来場にあたってはマスクの着用をお願い致します。

## 会場内順路を1人ずつ鑑賞

来場者の間隔を空けて1人ずつのご案内になります。また、全作品の鑑賞時間目安は40分程度となります。

## その他

- ※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて、プログラム内容や実施方法が変更となる場合があります。最新情報はWEBサイトでご確認ください。
- ※ 発熱や呼吸器症状がある方、その他体調の優れない方は、来場をご遠慮ください。
- ※ 事前の検温及びマスク着用等による感染予防対策をしてご来場ください。

主催：オトヒトアート実験室、「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会  
共催：墨田区 特別協賛：YKK株式会社 協賛：株式会社東京飯兼

